



平成 29 年 7 月 7 日 立川市広報課

送付文書 計 4 枚

報道機関 各位

地域の大人 12 人が中学生に「立川市の今」を語る ～立川第四中学校 立川市民科特別授業～

地域を知り、地域に関わり、地域に貢献することを学んでいく「立川市民科」。立川第四中学校では、在学中の 3 年間で系統立てた取り組みを行っており、1 年生の環境学習、2 年生のキャリア教育を経て、3 年生では立川市の今後について自ら考えるという集大成を迎えます。

今回、3 年生を対象に、地域のさまざまな場で活躍するさまざまな立場の方を講師に招き、「立川市の今」を語っていただく特別授業を実施することとしました。

講師の皆さんそれぞれのお立場ならではのお話と、生徒からの率直な質問で熱気ある授業になると期待しています。

【日 時 等】※詳細は 2 枚目以降をご参照ください

○平成 29 年 7 月 14 日（金）午後 2 時 30 分～3 時 20 分、立川第四中学校にて

【ポイント】

○講師には、全国的に注目されている市内幼稚園の園長先生や地元の農業者さん、子どもや若者の支援をしている NPO 法人の代表の方、立川消防署の方、加入率 100% の自治会を実現した方など、さまざまな立場の 12 の方がいらっしゃいます。

○3 年生は今後、未来の立川についての意見を主張作文としてまとめ、市が実施する「中学生の主張大会」に全員が応募します。

【問い合わせ】

立川市立立川第四中学校 副校長 齋藤 耕一郎

TEL 0 4 2 — 5 3 6 — 2 4 1 1

平成29年7月7日

報道機関 各位

立川市立立川第四中学校
校長 秋野 宏之

送付文書計3枚

下記のとおり、事業を実施しますので御連絡いたします。

事業主題	平成29年度立川市民科（3年市民科特別授業） 「立川市の今」（地域人材の話から、立川の今後を考える）
実施事業名	立川市立立川第四中学校
事業趣旨	<p>現在、立川市では「まちづくりは人づくり、人づくりは未来づくり、未来づくりは学校から」という小町邦彦教育長の理念のもと、地域を知り、地域に関わり、地域に貢献する学び、『立川市民科』の取り組みを全29校の小中学校で実践しています。</p> <p>立川第四中学校においても、校区の小学校と連携しながら、9年間を見通した立川市民科全体計画を作成し、具体的な活動を通して、地域に貢献できる生徒の育成を図っております。</p> <p>具体的には、1年生で立川駅周辺の施設訪問等を通じた環境学習、2年生で職場体験学習を通じたキャリア教育などを経て、3年生では、これまで学習してきた集大成として、立川市の今後を考え、未来の立川について自分の意見を主張作文としてまとめ、全員が「中学生の主張大会」に応募します。</p> <p>今回、立川市の今をより深く知るために、地域の各方面でご活躍されている12名の方に御来校頂き、3年生を対象にグループ別にお話しを伺う機会を設けました。ふじようちえんの加藤積一園長、大山自治会の佐藤良子様をはじめ、立川で精力的に活動されている皆様から直接お話しを伺うことにより、生徒の課題意識を高め、地域に対する自分の考えをもつきっかけとするために本事業を実施します。</p>
日時・内容	平成29年7月14日（金） 午後2時30分～午後3時20分（50分） 講師12名を分野別に5つのグループに分ける。テーマに関心をもった生徒がそれぞれの教室で講師の話聞く。その後、事前に疑問に思ったことと、実際に話を聞いて疑問に思ったことを講師に質問していく。 （詳細は別紙要項参照）
会場 参加予定生徒	立川市立立川第四中学校 3年生各教室 3年生 162名

【問い合わせ先】

立川市立立川第四中学校

副校長 斎藤耕一郎

メールアドレス) kouichirou-saitou@city.tachikawa.lg.jp

住所) 〒190-0002 立川市幸町5-49-1

電話) 042-536-2411

FAX) 042-534-6949

「3 年 市民科特別授業」実施要項

1. ねらい

9 年間の市民科学習活動のまとめとして、立川市の今後を考え、自分の言葉で提言をまとめて主張できるようにする。

2. テーマ 「立川市の今」

3. 特別授業日時 7 月 14 日(金) 6 校時 14:30～15:20

4. 講師

カテゴリー	職種	事業所等	役職等	氏名
政治	新聞社	産経新聞社立川支局	支局長	三浦 恒郎 様
教育	幼稚園	ふじようちえん	園長	加藤 積一 様
就職サポート	教育事業	育て上げネット	担当課長 ユース・コーディネーター	古賀 和香子様 青木 光信 様
防災	消防	立川消防署	消防司令補	桑原 圭史 様
農業	農業	滝島園	立川市農業振興会議会長	滝島 栄次 様
地域作り	自治会	立川市自治会連合会 砂川支部	支部長	佐藤 良子 様
商業	商工会	立川商工会議所	中小企業 相談所所長	会頭 佐藤 浩二 様
福祉	社福協会	立川市北部中さいわい 地域包括支援センター		水村 安代 様
農業	農協	J A 東京みどり	総合企画室 企画広報課理事	坂巻 宜政 様 金子 波留之様
環境	公務員	市役所 ごみ対策課	ごみ減量推進係 係長	田中 秀雄 様

5. 当日の流れ

司会 総合係・議長団等

①	講師紹介	・各教室2名の講師をお願いする。
②	講演	・担当分野で抱える立川市、あるいは一般的な課題などについて講話をしていただく。 ・1人 15～20分程度。
③	質疑応答	・それぞれの班は、自分達のテーマについて答えていただけるジャンルの講師がいらっしゃる教室に行って質問する。(事前に調整) ・講話を聞いて疑問に思うことや各班が調べたい内容について、それぞれ必要な質問をしていく。
④	御礼のことば	・事前に人選(1名)

質問例

- ①現在、市内には保育園は幾つくらいあって、待機児童の数は どれくらいになるのですか？
このことに対して、市はどのような対策を講じていこうと考えていますか。
何を、いつまでに、どれくらいの予算で、どうしていこうと考えていますか。
- ②四中の周辺には、各市のゴミ焼却施設があり、煙突からでているダイオキシンの問題など、
今まであがってきた問題として、どのようなことがありましたか。
また、それらの問題はどのような進展をみせ、今後はどうなっていくのですか。

6. 学習計画

①総合的な学習の時間で4時間実施

②夏休みの宿題(主張作文)

NO	日	曜	内容	備考
1	6/23	金	前半 学習内容の全体指導 後半 教室に戻って分野決め	特別集会室
2	6/30	金	調べ学習①	分野別の班で5クラス展開
3	7/7	金	調べ学習②	
4	7/14	金	市民科特別授業	
夏休み			主張作文	調べたことから自分の考えをもち、未来の立川について自分の意見をまとめる